

事業番号	08 03 13	事業改善シート (26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農業大学校費 (農業大学校改革推進事業含む)			担当課	部局	農政部	
					課・室	農業技術課	
総合5か年計画	プロジェクト	2-3-1 農山村産業クラスター形成プロジェクト		E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 1 夢ある農業を実践する経営体の育成		実施期間	S51 ~		

1 事業の概要

目指す姿	理論と実技を同時に学ぶ実践型の教育により、農業技術の高度化・経営の専門化に対応する知識・技術を修得させるとともに、寮生活や自らテーマを定めて行うプロジェクト学習等により、他者との協調・自己の確立等の社会性を涵養し、21世紀の農業・農村を担う優れた人材を養成する。	
現状(予算編成時)	○農業教育の拠点として、農業技術の習得と経営改善に対応できる能力を備えた農業の担い手を養成しており、平成25年11月5日現在、農学部学生は152人となっている。 ○平成23年度卒業生は就農のほか農業協同組合、農業関連企業に就職し、卒業生の多くが本県農業の振興に寄与しているが、就農率は38.8%と低い状況にある。	
県が関与する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施： 実施中	【左記の説明、根拠法令等】 農業改良助長法第7条の5において、農業後継者等に対し、技術及び知識を習得させるための教育を行うことと明記 農業改良助長法(国)、長野県農業大学校条例(県) 長野県食と農業農村振興計画

事業内容	① 成果目標(H26)					
	<ul style="list-style-type: none"> オープンキャンパスや高校等への訪問を積極的に実施し、農学部総合農学科の定員充足率を100%とする。 質の高い講義・実習を実施し、農学部学生の規定単位充足者率を100%とする。 就農に向けた支援を積極的に実施し、農学部卒業生の就農率を向上させる。(38.8%(H23)→45.0%(H26)) 					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H26事業実績	H26(当初)	H26(決算)	H27(当初)
	農業大学校運営費	直接	・平成26年度から新設する実践経営者コースなど就農を希望する農家・非農家出身者に対して、より実践的な講義や実習により、農業に関する知識と技術の習得を図った。	47,903	45,393	54,730
	(再掲)教育内容充実強化事業費(農業大学校改革推進事業)	直接	・より実践的なカリキュラムや講師陣の充実・強化のため、大学教授等から構成する「外部講師」や農大のアピールポイントとなる「特別講師」等により実践力のある優れた人材を育成した。	4,363	4,363	5,446
	実科・研究科費	直接	・生産基盤を持つ農家出身者を主体に、農業関係試験場での実習を通じて栽培技術の習得を図った。	6,514	5,717	6,593
	研修部費	直接	・里親前基礎研修や農業機械技術習得研修を通じて新規就農者の技術力向上を図った。	10,678	9,268	11,609
農業大学校施設整備費	直接	・平成27年度に新設された農業大学校松代キャンパス新学生寮に必要な食堂のテーブル、イス等などの整備を行った。(初度調弁)	4,599	4,272	1,229	
教育施設等整備費(農業大学校改革推進事業)	直接	将来の本県農業を担う人材育成の一層の推進を図るため、平成26年度からの農業大学校改革の着実な実行に必要な施設等を一体的に整備した。	1,359,622	1,322,555	0	
合計			1,429,316	1,387,205	74,161	

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越	0			
	当初予算	65,106	60,925	1,429,316	74,161
	補正予算	5,459	398,580	12,344	
	合計(A)	70,565	459,505	1,441,660	74,161
	Aの財源				
	一般財源	44,328	38,348	45,881	44,180
	県債	0	0		
	国庫支出金	13,212	413,523	16,095	16,553
	その他	13,025	7,634	1,379,684	13,428
決算額(B)	44,328	408,440	1,387,205		
概算人件費					
職員数(人)	33.00	31.00	31.00	32.00	
概算人件費(C)	272,514	255,998	255,998	264,256	
概算事業費(B(A)+C)	316,842	715,503	1,643,203	338,417	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
農学部定員充足率(%)	69	100	92	未達成	—
農学部単位充足率(%)	97	100	100	達成	—
農学部卒業生就農率(%)	37	45	42.7	未達成	48
大型特殊けん引免許取得率(%)	-	-	-	-	80
農業機械系資格取得率(%)	-	-	-	-	85

目標に対する成果の状況	平成26年度は「農大改革」の初年度として、企業的農業経営者の育成を目的に「実践経営者コース」を新設したほか、大手農機具メーカーとの連携による最新農業機械の操作技術の習得、多彩な民間講師陣による実践的な講義などを実施した。 目標の達成状況については、単位充足率は目標達成したものの、優秀な学生の確保を優先したことから定員充足率は目標に達しなかった。また、就農率については、市町村職員やJA等農業関係団体・企業への就職者、大学へ進学する者等があり未達成となった。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 農大改革の一環で行った学生寮の改修が終了したことから、予算は大幅に減少している。 実践経営者コースの第1期生が今年度末に向けて就農率の向上に強力に取り組んでいる。
--------------------	---